



★八王子中だより★

★学校教育目標 『 大志を抱け ひとみ輝く 八中生 』

～ 賢く 豊かに 逞しく ～

★令和7年4月30日(水) さいたま市立八王子中学校学校だより

5月号

★HP アドレス <http://hachioji-j.saitama-city.ed.jp/> (生徒の学校生活の様子等をHPにアップしています)

あいさつ

校長 酒井 和浩



令和7年度がスタートして約1か月がたち、1年生はどんどん中学生らしくなり、そして、2・3年生は上級生としての自覚も芽生えています。新しい学校生活にも少しずつ慣れてきた様子がうかがえ、今後の活躍に期待したいと思います。

人との出会いにおいて、第1印象はとても大切です。あいさつやちょっとした声かけはその代表例であり、生活の基盤でもあります。本校でも、さいたま市教育委員会で取り組んでいる「おはようございます」「ありがとうございます」「ごめんなさい」「はい」の「心を潤す4つの言葉」が言えるよう指導しております。

生徒の登校時に校門に立っていると、昨年度よりも「おはようございます」のあいさつが多く、そして大きな声で返ってきます。さらに、生徒からあいさつをしてくれる場面も多くなり、とてもうれしい限りです。また、4月当初、本年度の生徒委員会もまだきちんと動き出していない時期でも、生徒会本部を中心に、生徒が正門や昇降口に立ち、あいさつ運動に取り組んでくれています。生徒自ら「学校の雰囲気をよくしていこう」という気持ちを持ち、率先して行動してくれていることに、生徒への感謝と同時に誇りに感じます。また、PTA 会員の皆様におかれましてもあいさつ運動を実施していただけるとのことで、感謝の気持ちでいっぱいです。

先日、地域の方からお話をいただきました。地域に住んでいるある年配の方が、生徒の登下校時にあいさつをしたところ、生徒があいさつを返してくれたそうです。その後も、あいさつを交わすようになり、最近では、生徒から声をかけ、部活動の話など、会話がされるようになったとのことです。このことに地域の方は「とても素晴らしい」と言ってくださっていました。近頃「近所づきあいが希薄になった」「不審者が心配だ」と言われていますが、生徒が地域の方と顔見知りとなり、人間関係を築き、地域全体を盛り上げていく姿はとても素晴らしく、生徒の社会貢献につながります。そして、本校で取り組んでいる防災教育の目標のひとつ「地域に貢献できる生徒の育成」にもつながります。また、これまで本校と与野西北小学校、地域による小・中合同の学校運営協議会で取り組んできたことが成果として表れてきているとも感じています。今後もコミュニティ・スクール研究協力校として、地域連携に取り組んでまいります。

さて、明日は「さいたま市民の日」です。この日は、地域の一員として実感できるよう市内でいろいろな催し物があったり、施設がお得に利用できたりすることができます。地域交流の第1歩として、友達同士誘い合いながらもよいので、催し物等に参加し、地域に触れ合ってほしいと思います。そして、明日からは「ゴールデンウィーク」に入ります。ご家庭におかれましては、お子様との触れ合いの時間をぜひ作っていただければ幸いです。この1か月、生徒は持てる力を十分に発揮し、全力で走ってきました。大会等に向けて部活動を行う日もあるかと思いますが、しっかりと休みを取り、心身ともにリフレッシュする時間を作り、連休後にまた新たな気持ちで、元気な姿で登校できることを期待しています。